

特集

八代盆地に学ぶ

上半期の財政状況

CAAの答申と中間答申

●今回の折り込み「社協だより」
(はずしてお読みください)

広報

しゅうなん

12

1
日号

2004
No.0039



こども 市政ニュース



大切な命や財産を一瞬でうばう災害。「災害は忘れたころにやってくる」という言葉があるように、災害から身を守るためには、日ごろから備えをしておくことが大切です。自分や家族などの命を守るために、皆さんができることは、何でしょうか。

皆さんも知っているとおり、今年は台風や大雨が多く、各地で川のはんらんや山くずれなどで、多くの人々が亡くなりました。

また、10月23日には、新潟県で震度7の地震があり、今もたくさんの方が学校などに避難しています。

「防災」とは、辞書で調べると「災害を防ぐ」という意味です。しかし、人間の力でこのような台風や大雨、地震が起こるのを防ぐことはできません。

けれども、災害による被害をできるだけ少なくすることや、そのために日ごろから備えておくことはできます。

こうして、命と暮らしとまちを守ること、それが防災です。

市役所では、台風や地震に備えて、学校や公民館などを避難場所に指定したり、台風が来そうなときや災害が起こったときには、被害が広がらないように、いろいろな対応をしています。

その中でも、今一番力を入れていることが「自主防災」です。これは、「自分たちの命、暮らし、まちは自分たちで守ろう」という地域ぐるみの活動のことです。

徳山地域の榎浜地区では防災のイベントが実施されたり、桜木地区では自主防災の組織ができたりと、市内各地で自主防災を進めようという動きが広がっています。

このように大人も頑張っていますが、子どもの皆さんにもできることがあります。それは、日ごろから近所の人とあいさつをしたり、地域の活動に参加することです。

たくさんの人と顔見知りになっておくことが、災害が起こった時に「太郎くん、一緒に避難しよう」「給水車が来たから、隣のおばあちゃんの分ももらってこよう」という思いや

りや助け合いとなり、多くの命を救うことになるのです。

近所のひととの助け合いが多 くの命を救います



自分たちの地域内の危険か所などを再確認する、榎浜地区の皆さん

表紙のことは

「時刻表の字が、全然見えない」。11月14日に徳山大学で、ボランティアフェスティバルが行われ、高齢者体験コーナーでは、若者がさまざまな器具を付けて、高齢者の体を疑似体験しました。市民活動や福祉など幅広い分野で活動をしている人が集うこの催し、この体験コーナーで高齢者の体を体験した皆さんは、お年寄りの不自由さを再認識していました。



電話いんぷおめーしょん

- 休日夜間急病診療所の案内など…………… ☎0834-22-0119
- 熊毛地区休日当番医の案内…………… ☎0833-92-0029
- 消費生活相談…………… ☎0834-22-8321
- 子育ての悩み相談…徳山/☎0834-22-8553、新南陽/☎0834-61-3091、熊毛/☎0833-92-0013、鹿野/☎0834-68-2332
- 交通事故相談(周南警察署内)…………… ☎0834-32-4530
(周南西警察署内)…………… ☎0834-62-0110
- 市民相談 ※生活上の悩み事など…………… ☎0834-22-8320

特集

八代盆地に学ぶ



ナベヅルの渡来時期をひかえた10月16日、ツルを招くためのデコイ（模型）を設置する、八代小学校の児童たち。

ツルが教えてくれること

10月27日午前7時5分、今年の第一陣となるナベヅル5羽の渡来が確認されました。今年も八代盆地にツルの鳴き声が響き渡る季節の到来です。

八代のナベヅルは国の特別天然記念物として多くの人々に守られてきましたが、年々飛来数が減少し、昨年の11羽は、過去最も少ない記録でした。

昔、ナベヅルは日本の各地に飛来していました。しかし現在は、鹿児島県の出水平野と、本州ではただ一つ本市の八代盆地にしかやって来ません。

ナベヅルは、なぜ八代に来るのでしょうか。そして人々は、なぜ八代のツルを守ろうと努力しているのでしょうか。

八代盆地。ここでは、自然が、文化が、*そのまま*なことを教えてくれます。

二千キロを渡り 八代の里へ

ナベヅルの生態



【ナベヅル】 ツル科ツル属に分類される大型の鳥。全長約100cm、翼開長約180cmで体重は3.5~4kg。体全体が灰黒色で首から上は白く、頭頂部は赤い皮膚が露出している。ナベヅルの名は、体色が鍋底の煤のように黒いことに由来しているといわれ、学名「グルス・モナカ」は修道女の意味をもつ。

ナベヅルの楽園、八代盆地

八代盆地は、周南市の東部、瀬戸内海から約10km山間部に入った、海拔320mの小さな盆地です。ここには、毎年10月下旬になると、中国北東部からロシア東部のウスリー川やアムール川、レナ川流域の湿原で繁殖したナベヅルが、越冬するために渡ってきます。

現在、世界のナベヅルのほとんどが日本で越冬し、それも、鹿児島県の出水平野または、ここ八代盆地に限られています。世界中で約9000羽と数が少なく、絶滅が心配されている今、ナベヅルたちにとって八代盆地は、最後の楽園なのです。

学術的に重要な生態

八代盆地の中央にある、黒つぼく目立たない建物が野鶴監視所です。河村宜樹さんは、ここで、ナベヅルが越冬する10月下旬から3月上旬まで、ツルを観察し、さまざまなデータを収集しています。

「八代盆地のナベヅルは、昼はえさ場になつている盆地の田んぼで過ごし、日が暮れると環境の全く違う山間のねぐらで休みます。このような行動は、ほかの生息地では見ることができません。また、ツルはとても警戒心が強い鳥で、決して人には近づきませんが、八代では昔、民家の近くまでやってきて、人からえさをもらう光景が見られました。これには、日本列島で

市ツル保護研究員 河村宜樹さん

昭和32年、旧熊毛町立八代中学校に教諭として赴任して以来、ナベヅルを40年以上調査、研究。インドや中国での国際ツル学会で発表するなど、八代盆地のナベヅル研究の第一人者。平成6年から市のツル保護研究員。



ツルが乱獲されていた明治初期から、ツルを守り抜いてきた歴史があるからです」と河村さんは、八代盆地におけるナベヅルの生態や、人と自然が共生してきた歴史の、学術的な重要性を話します。

海を越える命の営み

生まれ故郷は酷寒の針葉樹林帯

4月中旬、ナベヅルは中国やロシアの繁殖地で巣を作り、卵を産みます。そして、湿原の水が溶け、昆虫や魚、草の芽など食物が増えるころひながかえります。夏から秋にかけては子育てが中心です。ひなの成長は早く、9月には親と同じ大き



【ビギン湿原】ナベヅルの繁殖地の一つ、ロシアのアムール川支流に広がるビギン湿原。マーリと呼ばれる林に囲まれた一帯に巣を作り卵を産みます。



ふ化してまもないナベヅルのひな。全身がキツネ色の綿毛におおわれています。

さになり、10月初めには親と一緒に家族で、越冬地の八代盆地や出水平野を目指して移動を開始します。命をつなぐ2000キロの旅

繁殖地を飛び立ったナベヅルの家族は、大陸を南下し、朝鮮半島を通り、対馬海峡を渡って越冬地に向かいます。その距離約2000km。約1か月かけての旅は、多くのエネルギーが必要で、体重の3分の1を消費すると言われ、過酷な旅で命を落とすものも少なくありません。また、近年は、中継地の開発が進み、ますます危険が大きくなっているのです。

これほどの危険を冒して、なぜナベヅルは「渡り」をするのでしょうか。冬の寒さ



【八代盆地】周囲を500m前後の低い山に囲まれた、東西1.5km、南北1kmの小さな盆地。越冬してきたナベヅルは、10月下旬から3月上旬まで、ここで過ごします。



昭和50年ごろまで八代盆地では、秋の取り入れが終わると、「のう」と呼ばれるわら積みがあったところに作られ、この周りで過ごすナベヅルがよく見られました。

が厳しいシベリアでは、えさになる植物や小動物が不足し、生きてゆけません。命をつなぎ、子孫を残して行くためには、えさを求めて暖かい日本にやってくる必要があるのです。

八代での暮らし

10月下旬、八代盆地に到着したナベヅルは、安全な場所であることを確認すると、ここで3月上旬まで暮らします。

毎朝、一定の明るさになると、山間のねぐらからえさ場の田んぼへ飛んで来て、自然の昆虫類や草の実のほか、人がまくもみや麦を食べたり、羽づくろいをしたりして過ごします。時には、縄張り争いもします。動物の本能として、食物を少しで

も多く確保しようとする行動です。

ナベヅルは、日暮れとともに、えさ場からねぐらへと移動します。ねぐらは山間の水の張られた田んぼです。水の中に片足で立ち、集団で体を休めます。天敵の動物が近寄りにくく、水音で敵の襲来を発見しやすいからだと言われています。

八代での暮らしは、繁殖地での生活につながっています。シベリアに帰り、卵を産む時期、また北の大地には食べ物がありません。八代盆地で蓄えた体力が、過酷な北帰行の力になり、また卵を産む力になっっているのです。

ナベヅルの危機

河村さんに1冊の本を見せてもらいました。「アジア版鳥類レッドデータブック」。この本には、絶滅が心配されているアジアに生息する野鳥が載っています。ナベヅルのページがあり、生息地の開発や環境汚染などが絶滅に迫りやる要因としてあげられています。

「どれも、人間の今の生活と大きく関わっているものです。ナベヅルが生きていける自然を守るためには、私たち人間が自然の尊さや、すばらしさを知ることが必要です。ここでは、世界に誇れるツルと人間の共存の歴史を間近で感じる事が出来ます。もっと多くの人に、八代のナベヅルに関心をもってもらいたいですね」と河村さんは話します。

日本の自然保護活動 発祥の地

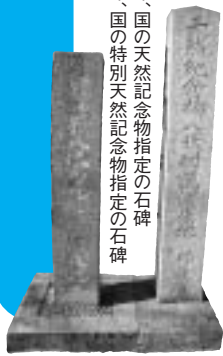


【上】戦前の八代のナベヅル。(八代村鶴野鶴保護会が発行した写真はがきより)

【右】昭和40年ごろまで、農家の人がナベヅルにえさをやる光景がよく見られました。



右は大正10年、国の天然記念物指定の石碑
左は昭和30年、国の特別天然記念物指定の石碑



それは一発の銃声から始まった

江戸時代、ナベヅルは日本列島の各地に渡来していましたが、幕末の混乱の中、幕府のツルに対する禁猟制度が自然消滅したことから乱獲されるようになります。

八代盆地では、住民の申し合わせにより捕獲を戒め、他所から捕獲に来る人も排除しました。こうした住民の行動により、各地でナベヅルの生息地が消滅する中、八代はナベヅルにとって本州で唯一の安住の地になったのです。

明治20年1月、一発の銃声が八代盆地に響き渡りました。ほかの村の猟師がツルを撃ち殺したのです。八代の人々は半鐘を鳴らし、手にかまや棒を持って抗議しました。この事件後、県知事は八代村のツルの捕獲を禁じる県令を発令。これにより、八代盆地のツルは、近代日本で初めての禁猟対象の鳥になりました。さらに大正10年、動物としては第1号になる天然記念物の指定を受けることになりました。

八代盆地はまさに、近代日本の自然保護活動、自然保護制度発祥の地だったのです。

歴史がはぐくむツルへの愛情

ツルのえさ場が見下ろせる盆地の高台、俳人巨理寒太の生家すぐ隣に、弘中数実さんの家があります。

「巨理先生の句の中に『藪道を出て田

弘中数実さん

大正9年八代に生まれ、現在84歳。昭和39年に初めて野鶴監視所ができて以来、平成10年までの35年間、給餌田の監視やえさまきなど、ナベヅルの世話を続ける。近代文学に名を残し、八代のツルの俳句を多く残した巨理寒太との交流も深く、八代盆地のツルと人との歴史を語り継いでいる。



の鶴と顔合はす」というものがあります。ここに出てくるツルは、巨理先生の家の田を縄張りしていたツルです。いつも4羽のツルが来ていたのを私も覚えていますが。八代盆地では昔、ツルはそれぞれ、農家の前の田んぼを縄張りにして、人からえさをもらっていました。また人間も、我が家



鶴いこいの里交流センター

ナベヅルの調査研究や情報発信を行うほか、ツル資料展示室では、ナベヅルの生態や保護の歴史を詳しく紹介。
 ☎0833-92-0003
<http://www.city.shunan.yamaguchi.jp/hp/turu/>



【左】ねぐら整備は、地区内に6か所ある山間の田んぼ跡で行われます。草を刈り、水を張るほか、ナベヅルが安全に飛び立てるよう、周囲のやぶを切り払います。
 【下】ナベヅルのデコイの設置
 【左下】出水平野からのナベヅルの移送計画を進める本市は今年、徳山動物園のハゴロモヅルを使って試験飼育を行いました。



周南市が誕生して2年目を迎え、熊毛地域以外の人にも、八代のナベヅルのことをもっと知ってもらおうと企画された「ナベヅル子どもワークショップ」。10月31日に開かれた第1回では、渡来したばかりのナベヅルの観察や話し合いを通して、なぜナベヅルの渡来数が減少しているのかなどを考えました。

安住の地を奪う人間の営み

のツルとして、愛情をもって見守ってきたのです。八代に住む者にとってツルは生活の一部なのです」と弘中さん。こうした人々のツルに対する愛情が、小さな八代盆地を、本州唯一のナベヅル渡来地にさせている要因の一つではないでしょうか。

明治から昭和にかけて、八代盆地に渡来するナベヅルは増えましたが、昭和15年の355羽をピークに減少に転じます。昭和50年前後までは100羽を保っていました。その後急激に減り続け、昨年は、これまでで最も少ない11羽でした。

渡来数減少の原因は、人間の営みと大きく関わっていると考えられています。戦後10月2日、八代盆地に県内外から200人の作業服を着た人たちが集結しました。ナベヅルにとって残された数少ない越冬地、八代盆地のねぐらを整備するためです。呼びかけたのは「八代のツルを愛する会」。昭和60年に、ツルと人との共存を目指して発足しました。八代にはこのほかに「ナベヅル環境保護協会」や「夢現塾」などの市民団体が、ツルの保護を目的としたさまざまな活動を行っています。

人とツルの共存を目指して

の急速な産業構造の変化で、農業従事者が少なくなるなか、耕作条件が悪い山間の水田から農地の荒廃は進みました。この山間の水田こそ、ナベヅルが安全な場所として使っていたねぐらだったのです。また、八代盆地及び周辺の開発も、ナベヅルにとって安心できる場所を奪いました。

10月16日には、平成10年から続けられているナベヅルのデコイ(模型)の設置が行われました。これは上空を通過するツルを引きつけ、また来たツルを八代の地に定着させる目的で行われているものです。昨年は、若鳥の1羽がデコイの周辺で春まで過ごすなど、効果が現れています。

また今年、ナベヅルの最大の越冬地である出水平野から、けがや病気のナベヅルを八代盆地へ移送する計画が動き出しました。世界の約9割を越えるナベヅルが越冬する出水平野で、もし伝染病などが発生すれば、一度に絶滅の危機を迎えることから、環境省などは越冬地の分散化を検討していますが、このツル移送の計画は、県や市がその具体策として進めているものです。出水平野から移送してきたツルを治療して、八代盆地から放ち、次の年に仲間や家族を連れて戻ってくるのを待つ、という壮大な計画です。

保護活動の原点

弘中さんに、家の裏にある「つる塚」を案内してもらいました(右ページ下の写真)。「これは、文政3年(1820)に建てられた、八代で最も古いツルの墓です。八代ではツルが死ぬと手厚く葬ります。自分の子どもや家族みたいなものです」と弘中さん。自然保護の原点は、こうした人間の自然に対する純粋な優しさにあるのかもしれない。



放送局から借りた集音マイクを持ち、ナベヅルの鳴き声の録音に出かける子どもたち

ツルの里の子どもたち

ナベヅルから学ぶこと



「ツルの舞う村」

旧八代中学校の教諭だった河村宜樹さんが、昭和32年から7年の間、生徒たちと取り組んだナベヅルの観察や研究について、小説風にまとめ、平成2年に出版したものの。ナベヅルの飛来を調べるため山頂にテントを張って夜を明かしたり、ナベヅルのことを思いえさ場に作られたカメラマンの小屋を壊してしまうなど、八代の子どもたちの姿がいきいきと描かれている。

八代盆地で初めての科学的調査

おなかいわお
大中 巖さんが、ナベヅルに興味を持つようになったのは、通っていた旧八代中学校に、河村宜樹さんが教諭として赴任してきた、昭和32年ごろのことでした。

「あのころ八代には、まだ100羽を超えるナベヅルが渡来していました。放課後になると私たち生徒は、河村先生の指導で、ツルの観察記録を付けたものです。生徒が八代盆地のいたるところにちらばり、その地点におけるツルの羽数、飛び立った方角、時間などを地図上に記録していきます。そうして、皆の地図を持ち寄ると、ツルの行動が手に取るように分かるのです」と、当時の様子を振り返る大中さん。
旧熊毛町が野鶴監視所を設置したのは昭和39年で、生徒たちがナベヅルの観察を始めるようになって何年も後のことで

「先生、むかしからツルは夜中に飛んでくるといわれていて、だれも見た人がおらんぞ。いったい、いつ八代に到着するんか調べてみないか」



電線に衝突して役場に運び込まれたツルを調べる中学生の大中さん。ツルはすでに死んでいました。

大中 巖さん

兵庫県で教職を早期退職し、今年4月、八代にもどってきたばかりの大中さん。「現在ではツル保護のため決してできませんが、当時は先生たちと、満月の夜を選んで、何度もねぐらの調査に行きました。月明かりに照らされて、ぼおっと白くツルが見えたのを覚えています」。



した。河村先生と八代中学校の子どもたちの調査は、八代盆地において初めて行われた、ナベヅルの科学的な生態調査でもあったのです。

ツルから学ぶ自然への優しさ

ナベヅルの生態への関心の一方で、大中さんは、八代の人たちの、ツルに対する無意識の優しさについて話してくれました。「当時子どもだった私たちにとって、ツルは特別な存在ではありませんでした。秋が終わるころには当然そこにいる、風景の一部のようなものです。しかし、学校からの帰り道にツルがいたら、驚かさなため遠回りをして帰る、そんな優しさを、みんなが持つていたように思います。八代では昔から、ツルが来る前に田の仕事を済ませてしまおう、またツルが早く来たら仕事を次の春まで延ばすということをしてきました。こうした大人たちの姿を見て、子どもたちは、知らず知らずのうちに自然に対しての優しさを学んでいたのかもしれない」。



ナベヅルのえさになるもみの収穫作業。学校の授業を離れ、5・6年生がボランティアで行います。



ナベヅルの飛来をひかえ、誘引を目的にしたツルのデコイ(模型)を、田んぼの真ん中に設置。



ナベヅルが渡来すると、夕方4時からの観察が始まります。日誌に場所や羽数などを記録します。



えさやりは、ナベヅルがねぐらに帰った日暮れに行います。もみや時にはドジョウもまきます。

受け継がれる自然への優しさ

八代盆地のナベヅルを迎える準備が整った10月26日、八代小学校で「つるよこい集会」が行われました。5・6年生が下級生に向けてナベヅルの生態を発表したり、地元の人からナベヅルの話を聞いたりと、ナベヅルを迎える心の準備をするものです。恒例になっているナベヅルへの呼びかけでは、児童全員で「ツルよ来ーい。早く来ーい。たくさん来ーい。まつてるぞー」と空に向けて叫びました。

「八代に来て感じたことは、子どもたちがツルのことになると、じつに良く働くことです」と話すのは、環境教育を担当している岩政浩二先生。「ツルのえさになるもみの収穫やえさまき、観察、つる日記の作成などの活動は、生き物が相手だけ

ツルが教えてくれる 命の尊さ 自然の大切さ



に授業時間内だけではできないものもあり、児童たちは、休み時間や放課後、家に帰つてからの時間を利用して活動しています。子どもたちのツルに対する探求心や純粋に動物を思いやる心を見ていると、私が子どもたちに教わっているような気になります。

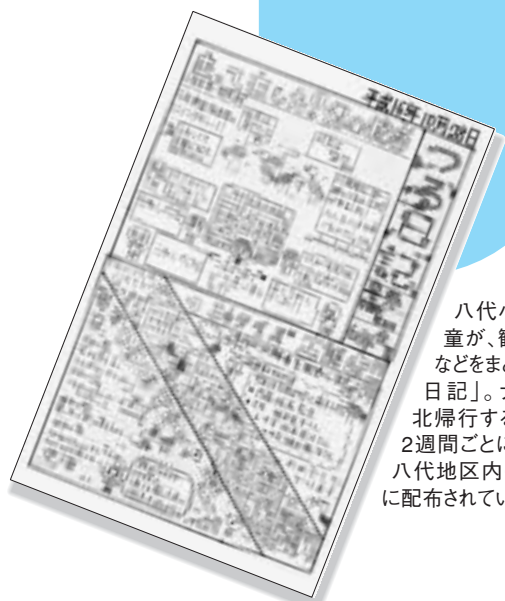
3年前の冬、いつも4羽で行動している家族ツルの内、母ヅルが行方不明になりました。父と子の3羽は、ねぐらなどを探し続けましたが見つかりません。3月の北帰行の時期を迎え、ほかのナベヅルたちはシベリアを目指して飛び立ちました。3羽だけは北帰行を遅らせ、春先まで母ヅルを探し続けました。

岩政先生は子どもたちとよく、こうしたナベヅルが家族に見える愛情についての話をなさるそうです。「八代の子どもたち

は、ツルを通して、命の尊さや自然の大切さを学んでいるのではないのでしょうか。明治の時期、八代の人たちがツルを守った優しい気持ちは、今の子どもたちにも確実に受け継がれています」。

八代盆地に学ぶ

ナベヅルやそれを見守る八代盆地の人たちに接していると、自然保護は特別のものではなく、人々の心の中に、自然にあるもののように思えてきます。自然との共生が叫ばれている今、八代盆地で続けられているツルと人との関係は、現代社会が忘れかけている自然との関わり方を教えてくれます。



八代小学校の児童が、観察の記録などをまとめた「つる日記」。ナベヅルが北帰行するまでの間、2週間ごとに発行され、八代地区内の全346戸に配布されています。

●参考資料／ナベヅル環境保護協会編「八代のナベヅル」●写真協力／福島菊次郎さん、河村直樹さん

ふおと周南

華麗な舞いを披露

11月3日の文化の日、サンウイング熊毛で、熊毛地区総合文化祭が行われました。地元の公民館などを活用している皆さんが、日本舞踊や謡曲、詩吟、大正琴、カラオケなどを披露。日ごろの練習の成果を存分に発揮していました。



鹿野

水道水の源を訪ねて

錦 川の源流を探索する催ししが10月24日に行われ、市内各地から親子40人が参加しました。日ごろ私たちが使っている水の大切さについて知ってもらおうと水道局が企画したもので、大潮地区の針葉樹林帯を歩いて、水道水の源になっている場所を訪ねました。参加者は、環境アドバイザーから豊かな森に生える植物の話や聞くなど、森と水の重要な関わりについて学びました。



徳山
開校記念にオペレッタ

中 須小学校の開校130周年を記念して、10月31日、児童が地区の人たちを招き、オペレッタを上演しました。内容は、中須地区で「赤ひげ先生」と慕われていた故竹尾医師の思い出を歌と劇で発表したもの。さまざまなエピソードを盛り込んだ子どもたちの名演技に、客席では故人の人柄を思い出し、涙する人もありました。この日招かれた昔の卒業生たちは、古い昔ながらの講堂での催しに、学校の歴史を感じている様子でした。

新陽

まち中、すっきり!

自 分たちの住むまちは、自分たちできれいにしよう。10月24日、新陽地域の全域で「しんなんよう一日清掃の日」が行われました。この日は朝8時から近所の河川や公園、集会所などに、地域の皆さんが一斉に集まり、夏の間伸びた草を刈ったり、空き缶などごみ拾いに取り組みました。1時間余りの間に集められたごみは、2トン車で151台分になりました。



「平和の鐘を鳴らし 続ける回天の島」

おおづしま
大津島地区 ※徳山地域

でーたふぁいる [11月1日現在]

●人口 / 524人 ●世帯 / 304世帯

●面積 / 8.88km²



大津島地区は、大津島と馬島からなり、天然の良港といわれる徳山湾の防波堤の役割を担い続けてきました。

きれいな空気のほか、桜やツバキ、スイセンと、四季折々の花の香りが楽しめますし、桜まつりに海水浴場開き、ポテト健康マラソン大会などの行事や波止場での釣りなど、1年を通じて多くの人が、心身のリフレッシュに訪れています。

また島には、戦時中の回天基地や砲台跡が今も残されており、回天記念館と併せ、人命の尊さや平和の大切さを次の世代に引き継ぎ、また世界に発信する重要な役割を担っています。

漁業などで海との関わりが深いため、人々は自然に助け合いのきずなが強く人情が厚くなり、十人墓など海の受難者への思いを大切にしている遺跡が残されています。

今年は台風が幾度も襲来し、海からの膨大なごみが道路や公園にまで打ち上げられましたが、昔からの助け合いの力で、ごみの処理に取り組みました。



新 潮風を感じながら

美しい瀬戸内海を望みながら、健康増進に役立つウォーキングに親しもうと11月13日、海と潮風健康ウォークが開催されました。長田海浜公園から長田町団地を周回する約2.8キロメートルを歩くコースに参加したのは、子どもからお年寄りまで120人の皆さん。コースの途中では、ジャンケンコーナーを楽しんだり、瀬戸内海の島々を眺めながら、体力に合わせたウォーキングを満喫しました。



鹿野

農産物が盛りだくさん

国道315号・376号沿線の朝市を結ぶ広域イベント「ルーラルフェスタ」が、11月13日と14日に開催され、市内の12会場には、新鮮な野菜や特産品などを求めて、大勢の皆さんが訪れました。このたび、全国の農山漁村いきいきシニア活動表彰の地域活動部門で優秀賞を受賞した「大潮田舎の店」では、そば打ち体験コーナーや特産のわさびを入れたうどん、豆腐などが、大好評でした。



ふるさと探訪

「白い叙情」を静かに観賞

公園の中で美術鑑賞

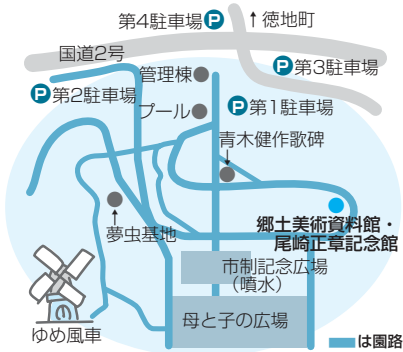
ゆめ風車で親しまれている永源山公園の中に、郷土美術資料館・尾崎正章記念館が、緑豊かな公園に溶け込むように建てられています。

この館は、本市に在住し、日展の審査員、評議員、参与を、また一水会



公園の、のり面を利用して建てられた施設には、子どもたちの作品を、無料で観賞できる展示室もあります

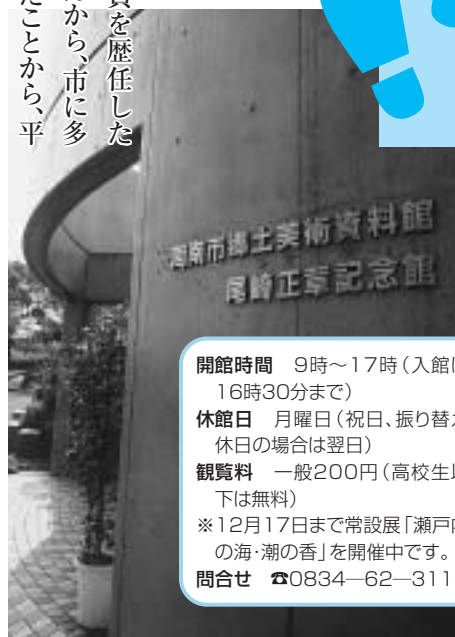
永源山公園の案内図



の常任委員、運営委員を歴任した洋画家・尾崎正章さんから、市に多数の作品が寄贈されたことから、平成7年に開館しました。「常設展」として尾崎画伯の画業を紹介するほか、「企画展」では県内の在郷作家の作品を展示、また市内の子どもたちなどの作品を発表する場としても、利用されています。

見慣れた光景が作品に昇華

尾崎画伯は、平成13年10月に亡くなられましたが、同館は、その年の春に完成した遺作を含め、画伯の



開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)
休館日 月曜日(祝日、振り替え休日の場合は翌日)
観覧料 一般200円(高校生以下は無料)
※12月17日まで常設展「瀬戸内の海・潮の香」を開催中です。
問合せ ☎0834-62-3119

初期から最晩年まで全年代の水彩、画稿、素描など724点を所蔵しています。

常設展は、作品の展示替えが年4回あります。「制作年代・場所、時代によって変わってきた色合い、題材などから、毎回テーマを考えています」と話すのは、同館専門員の井原和彦さん。

画伯の作風は「白い叙情」として名高いもので、作品には海をテーマとしたものが多く、アトリエを構えた市内福川周辺の風景を描いた大作や、地元で水揚げされた小魚などを描いた小品など、ふるさとを題材にした作品も多く残されています。

鑑賞の回数を重ねるごとに、味わいの増す画伯の作品は、井原さんの



常設展の展示室と井原さん。現在、尾崎画伯の遺作となった「港(なかよし)2001年」を展示しています

解説を聴きながら観賞することもできます。公園でゆっくりとした時間を過ごすときには、ぜひお立ち寄りください。

【画稿】

本 来は日本画の手法で、絵のしたぎを意味します。

尾崎画伯は、素描や下絵の過程の後で、等寸大の用紙に何枚も鉛筆やコンテで下絵を描き構想を固める手法を用いました。画伯自身、この等寸大の下絵を画稿と呼んで重視していました。これらは、名作の構想過程が詳細に残された貴重なものです。





鹿野青年団団長
ありくま 有熊 浩さん

クリスマスのは鹿野の花火で

「今、10人の団員が、資金集めやPR用のチラシ作りなどの準備に大わらわです」と話すのは、12月25日（土）、鹿野総合体育館周辺で開催する「冬の花火 in かの6」を主催する鹿野青年団団長の有熊さん。

青年団に入ったのは、10年前、鹿野青年団のOBが始めた冬の花火大会を手伝ったことがきっかけ。「行事の主催など青年団の活動を続けることで、人間として成長させてもらっていると感じています」と話

ます。

カーブミラーの清掃や地域の運動会の手伝い、天神祭でのみこし引きと、1年中ボランティア活動を展開している鹿野青年団ですが、冬の花火大会は、青年団が中心となって取り組む事業として格別なものです。

800発の花火が、クリスマスの澄み切った夜空に練り広げられる光景は、夏では味わえない美しさがあると、毎年大勢の人が訪れます。「空気が乾いているため、花火の音にも勢いがあって評判良いですよ」と楽しそうに話す有熊さん。

「実は翌日、田畑に散らばった花火の残がいの後始末が大変なんです。その分、1人でも多くの皆さんに鹿野に来てもらい、楽しんでいただきたいと思います」と笑います。



鹿野総合支所の東側にある天神山公園から望む冬の花火。2年前は雪景色の中での打ち上げでした

気きき！ 元げんげん

子どもたちに本の楽しさを伝えたい

【ぬまぎ文庫】

「子どもたちが物語の世界に引き込まれ、ひとみを輝かせて喜ぶ姿を見るのが、何よりの楽しみです」と口々に語るのは、ぬまぎ文庫の12人の皆さん。

ぬまぎ文庫（代表・三芳 慈さん）は、学校週5日制が始まった平成5年、中央図書館の呼びかけで、須々万農村環境改善センターの図書室で始まりました。

「できる人が、できる時に」をモットーに、子どもたちの年齢や発達の度合いに合わせた絵本の読み聞かせや、手作りの紙芝居などのお話し会を、幼稚園、小学校、図書館などで開催しています。

キーボードで効果音や伴奏を交えて演出したり、子どもたちが集中力を切らさないよう、幕あいに歌遊びや手遊びを挿入するなどの工夫を行っています。「子どもの反応を想像しながら話し合ったり準備をすることも、私たちの楽しみの一つです」と皆さん、やさしくほほ笑みます。



巧みな話術や表現力に、沼城小学校2年生の子どもたちが、ぐいぐい引き込まれます





市では、市民の皆さんに納めていただいた税金や、国・県からの補助金などがどのように使われているのかを知っていただくため、年に2回、財政状況の公表を行っています。

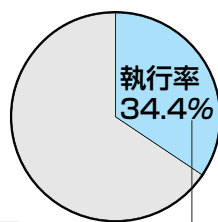
今回は、今年度の上半期(4月1日～9月30日)の収支状況などについてお知らせします。

平成16年度一般会計の当初歳入歳出予算額は、622億5千640万3千円で始まりましたが、補正予算や前年度からの繰越事業費を加えたことにより、予算規模は656億947万8千円になっています。

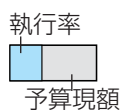
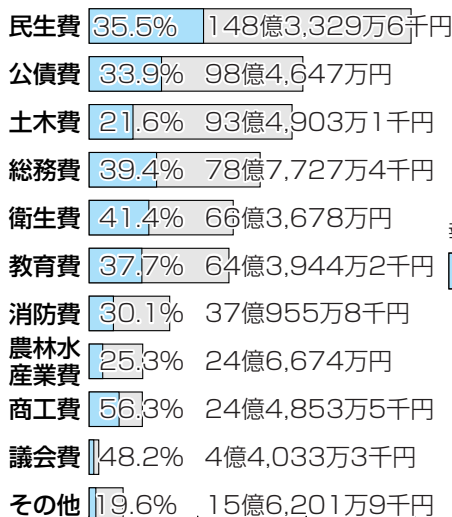
16年度 上半期の財政状況

一般会計・歳出

予算現額 656億947万8千円

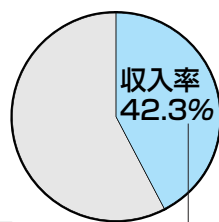


支出済額 225億3,907万9千円

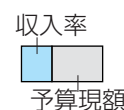
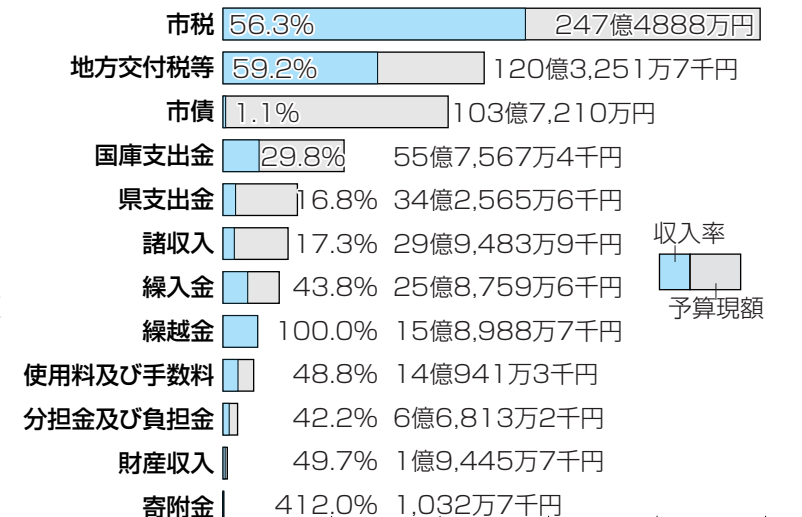


一般会計・歳入

予算現額 656億947万8千円



収入済額 277億5,748万2千円



問合せ

財政状況

財政課 ☎0834-22-8237

水道事業

水道局総務課 ☎0834-22-8614

病院事業、介護老人保健施設事業

病院管理課 ☎0834-61-3092

市債の状況

一般会計	56,188,508千円
特別会計	46,473,959千円

市有財産の状況

土地	74,495,694.90㎡
建物	828,352.54㎡
有価証券	35,100千円
出資による権利	2,632,033千円
基金	4,724,421千円

主なお知らせ

コミュニティ施設

ふくふくがオープンしました

「ふくふく」は、障害者とその家族が、街中でいきいきとふれあうことのできる交流施設です。

営業日時 月・水・土曜日10時～15時

場所 平和通2-31

内容 ●障害者などの生活支援（食事の提供など）●障害者や高齢者、地域住民などとの交流事業●福祉に対する啓発●福祉用品やユニバーサルデザイン用品の普及と商店街での販売協力●福祉作業所などの製品を商店街での販売協力●障害者などの自助グループの支援

問合せ 商工観光課☎0834-22-8371、またはコミュニティ施設ふくふく☎0834-31-5607

街あいBOX・SHOP

「ふれあいパーク街あい」（銀座2-9）の中に、オープンしました。お客同士、お客と出店者が、ふれあえる場です。お気軽にお立ち寄りください。

営業時間 11時～19時（毎週火曜日定休）

内容 ●オリジナル手工芸品（刺しゅう、パッチワークキルト、ちぎり絵、陶芸、粘土アートなど）の展示・販売●秘蔵コレクション（古着、おもちゃ、骨とう品など）の展示・販売など

問合せ 商工観光課☎0834-22-8371、TMO徳山☎0834-31-3040

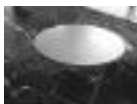
イベント用
器材を
貸し出します

徳山・新南陽・熊毛・鹿野地域のコミュニティ推進団体では、（財）自治総合センターの宝くじ助成金を受けて、各種イベント用器材を整備しました。

地域のコミュニティ活動に貸し出しますのでご利用ください。

器材の種類と問合せ

●ガーデンテーブル、ガーデンチェア…徳山コミュニティ推進連絡協議会事務局 市民活動推進課☎0834-33-7700



●テント、机、いす…新南陽レクリエーション・スポーツ推進委員会事務局 新南陽総合支所コミュニティ課☎0834-61-3098

●わた菓子機、ポップコーン器、焼鳥器、大判焼器など…熊毛ふるさとづくり推進会議事務局 熊毛総合支所市民生活課☎0833-92-0011



●アルミ製組立式ステージ…鹿野ふるさとづくり推進協議会事務局 鹿野総合支所市民生活課☎0834-68-2333

特別会計

区分	予算現額(千円)	収入率	執行率
国民健康保険	13,137,634	33.7%	41.4%
国民健康保険鹿野診療所	149,880	35.4%	44.1%
老人保健	14,913,043	42.1%	46.3%
介護保険	8,959,987	36.5%	39.4%
競艇事業	36,667,540	36.7%	37.6%
交通災害共済事業	94,293	103.7%	8.7%
簡易水道事業	343,453	26.5%	22.2%
地方卸売市場事業	658,992	4.0%	46.0%
国民宿舎	139,753	37.6%	46.4%
下水道事業	7,157,416	11.1%	38.4%
農業集落排水事業	556,279	6.9%	27.0%
漁業集落排水事業	20,001	6.5%	32.8%
駐車場事業	94,033	45.5%	43.9%
住宅新築資金等貸付事業	67,145	23.2%	48.6%
同和福祉援護資金貸付事業	344,612	23.5%	0.0%
公共用地先行取得事業	48,337	0.0%	50.3%
徳山第6号埋立地清算事業	96,179	12.9%	43.5%
全体	83,448,577	34.4%	39.8%

水道事業会計

事業	区分	予算現額(千円)	執行額(千円)	執行率	
徳山 水道事業	収益的収支	収入	2,420,662	1,199,290	49.5%
		支出	2,381,986	1,026,796	43.1%
	資本的収支	収入	587,751	115,849	19.7%
		支出	1,266,682	453,674	35.8%
新南陽 水道事業	収益的収支	収入	1,060,947	487,370	45.9%
		支出	1,152,933	431,754	37.4%
	資本的収支	収入	132,347	30,359	22.9%
		支出	414,199	154,476	37.3%
夜市戸田湯野 水道事業	収益的収支	収入	159,471	54,522	34.2%
		支出	159,471	73,150	45.9%
	資本的収支	収入	—	—	—
		支出	44,755	16,739	37.4%
簡易 水道事業	収益的収支	収入	191,200	41,449	21.7%
		支出	191,200	83,165	43.5%
	資本的収支	収入	35,000	0	0.0%
		支出	96,255	21,220	22.0%

病院事業会計

区分	予算現額(千円)	執行額(千円)	執行率	
収益的収支	収入	2,672,018	1,167,371	43.7%
	支出	2,672,018	1,238,357	46.3%
資本的収支	収入	388,619	161,400	41.5%
	支出	514,540	305,489	59.4%

介護老人保健施設事業会計

区分	予算現額(千円)	執行額(千円)	執行率	
収益的収支	収入	326,732	52,682	16.1%
	支出	326,732	120,489	36.9%
資本的収支	収入	8,009	3,038	37.9%
	支出	10,009	3,994	39.9%

一体感の醸成のための
イベント部会

(最終答申)

課題は、合併した本市において、市民の一体感を醸成するための、子どもを対象にしたイベントづくりです。

■ イベント企画のコンセプト

- 核になる催事を盛り込む
- あらゆる年齢層の子どもが参加できる

- 子どもの交流を中心に、世代間・地域間の交流を図れる

- 子どもたちの記憶に残り、形として記念に残るものをつくる

■ 内容

内容には、記念イベントと地域巡回イベントの2種類をあげ、まず最初に小学生を対象にした「(仮称)周南市子どもゆめまつり」の開催が答申されました。

具体的には、遊びコーナー、出店コーナー、競技コーナー、音楽・ステージコーナーなどが提案されています。

■ 市民参画システムづくり部会

(中間答申)

課題は、市民が主体的に行政施策に参画するためのシステムづくりです。

部会では、本市の現状を踏まえた

Citizen Administration Association
市民行政連合
CAA
の答申と中間答申

CAAは、本市の重要な課題について、企画・立案の段階から市民と行政が、同じテーブルで意見交換や議論を行い、一緒になってまちづくりに取り組んでいこうというものです。

CAAは、1月16日に発足し、「一体感の醸成のためのイベント」と「市民参画システムづくり」の2つの部会で、熱心な審議が続けられてきました。

このたび、2部会から答申と中間答申が提出されましたので、その内容を簡単にご紹介します。



うえで、実効性のある市民参画の在り方について議論をしました。その結果、参画への具体的な方法を「条例」という形でルール化する必要がある、との結論になりました。

■ 条例案の策定にあたって

3つの骨子を提言

- 行政施策を市民全体に直接関わる「市レベルの問題」とコミュニティなど特定の地域で生活に密着した「地域レベルの問題」に分類し、

それぞれの実態に応じた効果的な参画方式にする

- 事前の情報公開及び事後の評価を含めた内容にする

- 費用対効果の観点から、行政事務コストの増大や施策の遅延などを招かないよう、できるだけ効率的で簡便な方式にする

■ 制度の推進に向けた提言

市民参画に関わる事務を一体的に行う部署の設置、人材育成を視

点にした仕組みを考えることも、提言されました。

部会では、引き続き具体的内容について、検討を進めます。

※この答申及び中間答申の詳しい内容は、市のホームページ

city.shunan.yamaguchi.jp/hp/kikaku/caa/をご覧ください。

■ 問合せ

企画調整課 ☎0834-8203

Shinnanyou ~ Nagata Town ~
**しんなんよう
 長田町**
 総区画数155区画の
 ビックコミュニティタウン

全10邸を一堂に見学できるチャンスです!!

第2回 **しんなんよう長田町**

全10邸を一挙公開!!

開催期間

12月4日・5日
 11日・12日

4日間の
 限定公開!!

各日 AM10:00~PM5:00

住宅祭

いい街並みが
 できました。

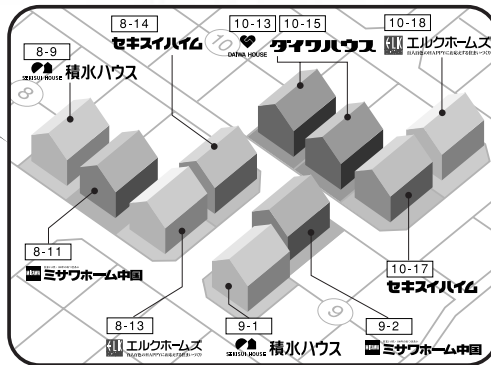
自然に恵まれた好立地の
 「しんなんよう長田町」。
 四季の移ろいをいつも身近に感じ
 心豊かな生活が始まります。

【住宅祭参加メーカー】

- エルクホームズ
- セキスイハイム
- 積水ハウス
- タイワハウス
- ミサワホーム中国



●住宅メーカー5社【住宅祭見学会会場】



●楽しいイベントがいっぱい!!

12月4日土・5日 AM10:00~PM5:00

トラの赤ちゃんがやってくる!
**秋吉台サファリランド
 in長田町**

太陽エネルギーの素晴らしさを実感。最新のエコ発電で快適な暮らし!
太陽光発電&風力発電相談会

12月11日土・12日 AM10:00~PM5:00

IHクッキングヒーター ガラストップガスコンロ
オール電化&最新ガス機器相談会

先着順 **宅地好評分譲中!!**

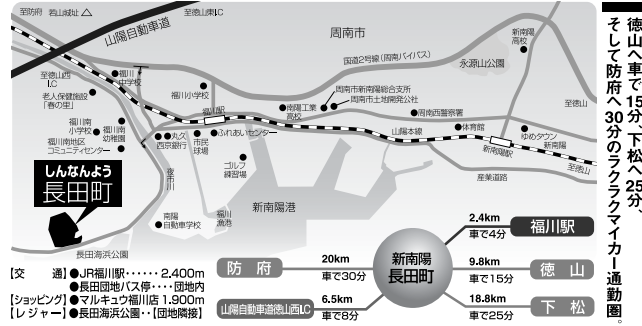
最多販売価格帯

900万円台 (17区画)

13万円台 (坪あたり3.3m²より)

建築条件無し宅地 10区画 977.5万円 (238.43m²) ~1,266.7万円 (319.09m²)

建築条件付宅地 21区画 911.9万円 (215.08m²) ~1,436.1万円 (291.31m²)



【分譲概要】●所在地/周南市長田町15-8他●交通/防長交通バス長田団地バス停(団地内1ヶ所)
 ●開発総面積/120,084m²●総区画数/155区画●開発許可番号/指令住宅第26号の7(平成9年8月28日)
 ●開発変更許可番号/指令建築指導第27号の23(平成12年4月3日)●開発検査済番号/指令建築指導第28の2号(平成12年4月27日)●用途地域/第一種中高層住居専用地域(建ぺい率60%・容積率200%)
 ●地目/宅地●道路/幹線道路幅員9~11m、街区道路4~6m、全面アスファルト舗装●団地内施設/電気:中国電力、ガス:都市ガス又は個別プロパン、上水道:公共下水道:周南市、CATV:シティーケーブル周南、公園(2ヶ所)、公共用地(1ヶ所)●各種負担金/(入居時)上水道加入金52,500円(φ13mm・φ20mm)消費税含む、CATV加入負担金あり●分譲条件/建築協定あり●事業主体/周南市土地開発公社●広告有効期限/平成16年12月末日

※建築条件付宅地は、土地売買契約後3ヶ月(90日)以内に周南市土地開発公社の指定する住宅メーカーと住宅建築請負契約をして頂くことを条件として販売いたします。土地売買契約後、直ちに建築設計の協議をして頂きますが、この期間内に建築請負契約が成立しない場合は、土地売買契約はなかったことになり、契約代金(保証金を含む)としてお預かりした金銭は返却いたします。(契約に要した印紙代等は除く)

【お問い合わせは】
長田町団地案内センター 〒746-0054 周南市長田町28番1
フリーダイヤル(0120)05-3481

周南市土地開発公社 〒746-0034 周南市富田1丁目1番1号
☎(0834)61-3133 (周南市新南陽総合支所となり)
<http://www.ccsnet.ne.jp/~kousya/>

熊毛地域の市外局番は「0833」、それ以外の市内は「0834」
 徳は徳山地域 新は新南陽地域 熊は熊毛地域 鹿は鹿野地域
 市ホームページhttp://www.city.shunan.yamaguchi.jp/

お知らせ

家族介護慰労金の交付申請

次のすべての要件に当てはまる重度の高齢者（要介護4か5、またはこれに相当する65歳以上）を介護する家族に、家族介護慰労金を交付します。



▼要件／▽過去1年間、介護保険サービスを利用せず、在宅で介護している▽重度の高齢者の世帯及び介護する家族が、住民税非課税世帯▽重度の高齢者が原則同居でない▽重度の高齢者及び介護する家族が、介護保険料を滞納していない▼交付額／重度の高齢者1人につき年額10万円▼問合せ／介護保険課 ☎22-8467 または各総合支所担当窓口。新南陽 ☎61-3083、熊毛 ☎92-0103、鹿野 ☎68-23332

架空請求に注意

はがきやEメールなどによる架空請求の相談が、現在、消費生活センターに多数寄せられています。身に覚え

えがなければ、相手に連絡しないようにしましょう。支払う必要はありません。相談は、消費生活センターか、最寄りの警察署にしてください。

▼相談電話／消費生活センター（平日8時30分～17時15分）☎22-8321

県民手帳の配付

県民手帳を申し込んでいる人は、代金480円を持参し、本庁情報政策課統計係、各総合支所、各支所で受け取ってください。なお、余分がありますので、希望する人に代金と引き替えにお渡しします。

▼問合せ／情報政策課 ☎22-8263

農業委員会委員選挙人名簿の作成

平成17年の名簿を作成します。で、農事組合長（徳山・新南陽地域）、行政連絡員（熊毛地域）、自治会長（鹿野地域）が配付する選挙人名簿記載申請書を提出してください。※申請書は選挙管理委員会事務局及び各総合支所総務課、各支所にもあります。

▼対象／昭和60年4月1日以前生まれで、平成17年1月1日現在市内に住所があり、10アール以上の農地

お知らせ

図書館の休館

市立図書館（中央・新南陽・福川・熊毛・鹿野）では、新システム稼働準備のため全館を休館します。休館期間中は、ご迷惑をおかけします。なお、資料（図書など）の返却は、返却ポストをご利用ください。新システムになると、次のように便利になります。



▽市内5館の蔵書がすべて同時に検索できる▽借りた資料は、どの図書館でも返却できる▽どの図書館の資料も、最寄りの図書館で予約ができる▽予約した資料を受け取る館の指定ができる▽予約待ちの時間が短縮できる▽インターネット検索・予約が全館で可能になる

▼問合せ／中央図書館 ☎22-8682

文化財

けんしょういんじゅうもつ 建咲院什物が県指定文化財に指定

市指定文化財「建咲院毛利元就奉獻寺物」のうち工芸品6点が県指定文化財になりました。これは、毛利元就から寄進を受けたものと言われています。

なかでも3点（九条袈裟、血脈袋、座具）は、いずれも

中国製の織物で、保存状態が良く、県内はもとより全国的にも、室町時代後半の染織品



血脈袋



座具



九条袈裟

の仏具として大変貴重なものです。建咲院什物は、建咲院（土井1-5-1）で保管されていて、見学することができます。

▼問合せ／教育委員会新南陽総合出張所生涯学習課 ☎61-316

ツキノワグマの被害を防ぐために

冬眠準備のためツキノワグマの活動が活発化しています。被害を防止するため、柿の実、ハチの巣などは早めに取り除き、残飯や生ごみは、においが出ないように適切に処理をしましょう。

●野生のクマを目撃したら、林政課 ☎22-8360

まもろうよ まちの安全 みんなのえがお

三丘小学校 4年 有海友梨香さん

平成16年度青少年非行防止推進周南大会の標語の部優秀賞



を耕作している人及びその同居親族、配偶者で、年間おむね60日以上農業に従事している人▼申請/来年1月7日(金)までに各地区農業委員会事務局または各支所▼問合せ/選挙管理委員会事務局 ☎22-8521

定時登録選挙人名簿の縦覧

12月1日(資格基準日)現在で作成した定時登録選挙人名簿の縦覧を行います。期間中は在外選挙人名簿も縦覧も行います。

▼日時と場所/12月3日(金)~7日(火) 8時30分~17時、選挙管理委員会▼問合せ/選挙管理委員会事務局 ☎22-8521



環境

省エネ製品などの導入に補助

省エネ製品などの導入に対する補助金の交付希望者を、追加募集します。

▼対象製品/サーマルクイック床暖房、フローリング一体型床暖房、デコスドライ工法による断熱、GS外断熱工法、GEOパワーシステム、IRガード、配管抵抗低減剤LSP-01、太陽電池式白色LED街灯、LED照明・非常用電源装置、家庭用太陽光

発電施設▼申込期限/12月24日(金)※申込順で受け付けますので、申込期限内でも締め切ることがあります。▼問合せ/補助金の申請には条件があります。詳しくは環境政策課 ☎22-8324



相談

子どものこと相談

不登校、いじめ、しつけ、友達のこと、進路のことなど、ご相談ください。秘密は厳守します。

12月の子どもこと相談

▼日時と場所/12月7日(火)・24日(金)、13時30分~16時30分、勤労福祉センター 2階

教育相談室

▼日時と場所/月々金曜日、8時30分~17時15分、教育委員会生涯学習課内教育相談室

悩み相談電話

▼日時と電話/月々金曜日、8時30分~17時15分、☎21-7830(相談専用電話)・☎0120-783090(いじめ相談専用フリーダイヤル)

いずれも

▼問合せ/生涯学習課 ☎22-8697

くらし

水道管の凍結防止



冬の冷え込みが厳しいとき、水道管が凍ったり破裂することがあります。次のことに注意し、凍結を防ぎましょう。

凍結しやすい水道管

- 家の北側にあり、日が当たらない
- 風当たりの強い場所にある
- むき出しになっている
- 一般家庭でできる防寒の仕方

- 給水管や蛇口に保温材や毛布、布切れ、発泡スチロール系保温チューブ(市販品などを巻きつけ、その上をビニールなどで包む)
- メーターを保護するために、メーターボックスの中に、古い毛布や布切れ、発泡スチロールなどを入れて保温する

水道管が凍ってしまった場合

- 自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルなどをかぶせてゆつくりとぬるま湯をかける
- ※急に熱湯をかけると管や蛇口が破裂したり、給水栓を痛めることがあります。



合でも、必ず蛇口を閉めておく

水道管が破裂してしまった場合

- 水道管及び水道メーター(メーターガラス)が破裂したときは、できる範囲でメーターボックス内のバルブを閉め、水を止め、破裂した箇所を布かテープでふさいでから修繕の申し込みをする
- ※ガラスの破片などがをしないように注意してください。

- メーターボックス内のバルブを閉めても、水が止まらない、特に道路上に水が流れている場合には、路面が凍結して、スリップ事故などの恐れがあるので、昼夜を問わず水道局または各総合支所に連絡する
- なお給水装置が破損した場合、修理にかかる費用は所有する人の負担になります。給水装置の管理は日ごろから各家庭で十分にしてください。

問合せ 水道局工務課 ☎22-8610、西部事務所 ☎61-3136、熊毛総合支所 ☎92-0019、鹿野総合支所 ☎68-23333



情報ひろば

熊毛地域の市外局番は「0833」、それ以外の市内は「0834」
徳は徳山地域 新は新南陽地域 熊は熊毛地域 鹿は鹿野地域
市ホームページhttp://www.city.shunan.yamaguchi.jp/

行政相談

国の仕事のことについて意見、要望
などがあったら、ご相談ください。

▼日時と場所 / 12月16日(木) 10時
～15時、新南陽総合支所市民相談
室▼問合せ / 新南陽総合支所コミュ
ニティ課 ☎61-3098

新南陽地域

12月の人権擁護相談

▼対象 / 新南陽地域の人▼日時と
場所 / ▼12月14日(火) 10時～15時、
総合福祉センター(新)▼21日(火) 9時
～12時、和田公民館(新)▼問合せ / 人
権推進課 ☎22-8456

鹿野地域12月の心配ごと相談

▼対象 / 鹿野地域の人▼日時と場
所 / 12月9日(木)・20日(月) 10時
～15時、鹿野公民館※20日は行政
相談を併せて実施します。▼問合
せ / 社会福祉協議会鹿野支部 ☎68
-2998

熊毛地域12月の心配ごと相談

▼対象 / 熊毛地域の人▼期日と内
容 / ▼12月6日(月)、一般・行政相
談▼13日(月)、一般・人権・職業相談
※職業相談は午前中のみです。▼20
日(月)、一般・交通相談▼27日(月)、

一般相談▼時間と場所 / いずれも
10時～15時、社会福祉協議会熊毛
支部▼問合せ / 社会福祉協議会熊
毛支部 ☎92-0027



募集

(財)市医療公社職員

▼職種 / 理学療法士または作業療
法士▼対象と定員 / 理学療法士・作
業療法士資格のいずれかを取得また
は平成17年3月までに取得見込みの
人で、平成17年4月1日現在で35歳
までの人、1人▼試験日と科目 / 来
年1月23日(日)、筆記(教養・専門)
と適正検査▼提出書類 / ▼採用試
験申込書と健康診断書※様式は新
南陽市民病院総務課にあります。▼
最終学校卒業証明書または卒業見
込証明書▼申込み / 12月1日(水)
～来年1月7日(金)に、提出書類を、
郵送または持参で、〒746-0001
7宮の前2-3-15新南陽市民病
院内(財)周南市医療公社▼問合せ /
新南陽市民病院総務課 ☎61-25
00

県指定文化財山田家本屋の

指定管理者

▼業務場所 / 湯野4202-2▼指

花壇コンクール 審査結果

地域や学校の花壇を対象に花壇コンクールが
行われ、応募のあった77団体の中から最優秀賞
に次の団体が決定しました。



速玉公園愛護会
(速玉公園第1・
第2花壇)
地域・職域・団体の部



学校の部
勝間小学校(勝間
小学校花壇)

【問合せ】教育委員会生涯学習課 ☎22-8621

国保嘱託職員

▼対象 / 保健師または看護師の資
格があり、普通自動車免許を持つ人、
1人▼内容 / 健康に関する訪問指
導及び調査▼申込み / 履歴書を、郵
送または持参で、〒745-8655
岐山通1-1保険年金課管理係▼
問合せ / 保険年金課 ☎22-8312



催し

クリスマス・サロンコンサート

美術博物館に親しんでいたたくため
にロビーで行っている恒例のコンサートで
す。当日は、館内の喫茶「まど」のコーヒ
ーやケーキのほかに、グラスワインも特
別価格で販売します。

▼日時と場所 / 12月18日(土)・19
日(日) 18時30分～20時、美術博物館
ロビー(徳)▼内容 / 18日、鳥上洋子ハ
ートフルコンサート(ソプラノ)、19日・
アロハエコーズ(ハワイアン)※開演前の
17時50分から「現代フランスナイーブ

12月の納付

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険料 7期
- 介護保険料 7期

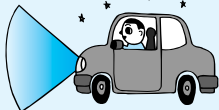
市税や保険料の納付には、便利な口座振替をお勧めします。利用する金融機関または郵便局で、「納税通知書」などと、通帳とその印鑑を持参して申し込んでください。

12月10日(金)～来年1月3日(月)は
年末年始の交通安全県民運動

年末年始を 無事故で明るく

重点目標

- 早朝、薄暮時の交通事故防止
- 高齢者の交通事故防止
- シートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



これからの時期は、朝方と夕方に交通事故が増加する傾向があります。車を運転する人はスピードダウンと早め点灯に心がけ、自転車・歩行者はライトの点灯・反射材の着用や目立つ服装をするよう心がけましょう。

また、年末年始には忘年会や新年会などでお酒を飲む機会が増えますが、飲酒運転は絶対にしないようにしましょう。そして、年末年始を無事故で過ごしましょう。

運動期間中の行事

「ツリー&歩行者くっきりアップ作戦」

反射材やチランなどを配付して、交通安全を呼びかけます。

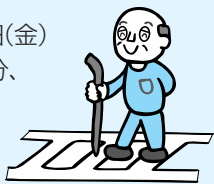
【日時と場所】12月10日(金)

17時30分～18時30分、

市役所前交差点付近

【問合せ】生活安全課

☎22-8240



冬のわんぱく村

野外生活や活動を通じて、子どもたちが、たくましくや心の豊かさを身につける催しです。

▼対象／小学生▼日時と場所／来年1月7日(金)～9日(日)の2泊3日、大田原自然の家徳※集合場所は市民館です。▼内容／野外炊飯、ウォークラリー、ナイトハイク、天体観測など▼定員／50人(応募多数の場合は抽選)▼参加費／5000円(食費ほか)▼申込み／12月14日(火)までに、氏名、性別、学校・学年、郵便番

派絵画展」の特別鑑賞会(解説付き)を行います。▼入場料／無料▼問合せ／美術博物館☎22-8880

号・住所、電話番号、保護者氏名、参加希望の動機を書いて、はがきまたはファックス、Eメールで、〒745-0511中須北3194大田原自然の家「冬のわんぱく村」係☎・☎89-0461、Eメールootabarata@city.shunan.yamaguchi.jp

正月を迎える家族のつどい

親子で楽しみながら、手作りの正月準備をしませんか。もちつきやバザーなども行います。

▼対象と定員／中学校3年生までの家族、30家族(申込順)▼日時と場所／12月19日(日)9時～16時、大田原自然の家徳▼体験内容／①しめ飾り②門松③ミニ門松④鏡もち



保健

糖尿病予防相談会

血糖値が少し高めの状態だと、糖尿病だけでなく、動脈硬化も始まると言われていきます。血糖値を下げる

⑤リリース⑥羽子板⑦こま⑧竹馬・竹とんぼ▼参加費／1人700円(食費など)▼申込み／12月11日(土)までに、参加者全員の住所、氏名、年齢、電話番号、希望する体験内容を2つ書いて、往復はがきで、〒745-0511中須北3194大田原自然の家「正月を迎える家族のつどい」係☎89-0461



子育て

鹿野保育園子育て支援センター

「すくすくぐんぱ」

遊びやおしゃべりを通じて、子どもと母親の友達づくりをしませんか。

▼期日／12月7日(火)・16日(木)・24日(金)※24日はクリスマス会があります。▼時間と場所／10時～11時30分、鹿野保育園▼問合せ／鹿野保

育園☎68-3334

にこにこ歯磨き学級

ための生活を、保健師・栄養士と一緒に見つめましょう。
▼日時と場所／12月27日(月)9時～11時、徳山保健センター▼申込み／電話で本庁健康増進課☎22-8553

▼対象と定員／2歳6か月以上4歳未満の幼児とその親で受講したことがない人、10組(申込順)▼日時と場所／12月22日(水)10時～、徳山保健センター▼内容／栄養士、歯科衛生士による幼児期の食事や歯の磨き方など▼持参物／母子健康手帳、タオル、歯ブラシ▼申込み／12月6日(月)から本庁健康増進課☎22-8553



情報ひろば

熊毛地域の市外局番は「0833」、それ以外の市内は「0834」
徳は徳山地域 新は新南陽地域 熊は熊毛地域 鹿は鹿野地域
市ホームページhttp://www.city.shunan.yamaguchi.jp/



講座・講演

高水会館パソコン教室

▼対象／どなたでも※人権研修を受けていただきます。▼開催日と時間／▽ワード…来年1月14日から毎週金曜日(全5回)▽エクセル…来年1月12日から毎週水曜日(全6回)、いずれも9時30分～11時30分▼場所／高水会館熊▼受講料／教材代実費▼定員／各10人▼申込み／12月1日(水)～17日(金)に、電話で、高水会館☎92-0170



スポーツ

駅伝代表選手選考会

来年1月30日(日)に開催される山口中国駅伝と、来年2月19日(土)・20日(日)に開催される山口朝日駅伝に出場する選手の選考会を行います。申込みはありませんので、当日会場に来てください。

▼対象／市内に在住、通勤、通学する人及び市内の高校などを卒業し、県外の大学などに進学している人▼日時と場所／12月25日(土)受付9時～10時、陸上競技場正面玄関前

徳▼コースと距離／周南緑地公園内周回コース、10km▼参加料／無料▼問合せ／体育協会☎28-8311

徳山ロードレース大会

▼対象／市内に在住、通勤、通学する人▼日時と集合場所／来年1月9日(日)受付7時30分、陸上競技場徳▼コース／周南緑地公園内周回コース※悪天候の場合はコースを変更することがあります。▼参加料／無料※参加者は必ず健康診断を受け、スポーツ保険などに加入してください。▼申込み／12月16日(木)までに総合スポーツセンターにある所定の申込み用紙で、総合スポーツセンター徳内体育協会☎28-8311

距離	種別
3kmの部	中学女子、高校女子、一般女子
5kmの部	一般男子、壮年40歳以上、壮年50歳以上、一般女子、中学男子1年、中学男子2・3年
10kmの部	高校男子、一般男子、壮年40歳以上、一般女子
1.2kmの部	小学女子1～3年、小学男子1～3年
2kmの部	小学女子4～6年、小学男子4～6年

※10kmの部は山口朝日駅伝の代表選手選考を兼ねています。

みんなが支える 介護保険

シリーズ②

どうしたら利用できるの？ 介護サービス

前回、介護保険サービスを利用するためには、まず介護認定を受ける必要があることを紹介しました。今回は、利用の手順について説明します。



手順①

介護サービスは、主に在宅でサービスを受けるホームヘルプサービスやデイサービスなどの居宅サービスと、老人保健施設などの介護保険施設へ入所する施設サービス(要介護1以上が入所対象)があり、利用者は、まず、どちらを利用するか選択します。

手順②

居宅サービスを利用する場合は、居宅介護支援事務所と契約し、所属する介護支援専門員と相談のうえ、介護サービス計画を作成し、サービスを利用す

ることになります。また、施設サービスを利用する場合は、直接利用者が施設に入所の申込みをします。

手順③

サービスを利用した場合、原則費用の1割を直接事業者に自己負担分として支払います。※必要以上にサービスを利用すると、逆に要介護者の心身の機能の低下を招いたり、介護保険財政を圧迫し、介護保険料の値上がりにつながります。

●介護保険の問合せ 介護保険課☎22-8467、各総合支所の介護保険係

掲示板

■巡回ふれあい教育相談

[日時と場所] 12月6日(月)13時~16時、
県周南総合庁舎
[内容] 不登校やいじめ問題に対する相談
[申込み] 事前に電話または郵便で、〒745-0004毛利町2-38周南教育事務所巡回ふれあい相談担当者あて ☎33-6492

■ゴスペル・クリスマス・ライブ

[日時と場所] 12月12日(日)13時30分~、
市民館 ※開場は13時からです。
[入場料] 500円
[問合せ] ジョイフル・ゴスペル・クワイヤー
中山さん ☎090-8063-8456

■周南ベテラン会卓球大会

[参加資格] 35歳以上の人
[日時と場所] 来年1月10日(祝)8時45分~、
総合スポーツセンター
[試合形式] 3混合ダブルスで1チーム編成の
チーム戦 ※編成当日抽選。個人申込み可。
[参加料] 1人1,100円(弁当代を含む)
[申込み] 12月19日(日)までに、周南ベテラン
会事務局 橋本さん ☎☎22-9327

■看護力再開発講習会

[対象] 保健師、助産師、看護師、准看護師
の資格をもつ未就業者
[日時と場所] 来年1月19日(水)~21日
(金)9時30分~16時、県看護研修会館ほか
[受講料] 無料 ※諸経費として1,000円。
[申込み] 来年1月10日(月)までに、県ナース
センター ☎0835-24-5791

■カナダフレンドシップ大使の募集

カナダでホームステイをし、英語力を伸ばしてみませんか?
[対象] 小学5年生~一般
[期日] 来年3月27日(日)~4月4日(月)
[参加費] 247,000円(申込金30,000円を含む)
[申込期限] 来年2月28日(月)
[問合せ] カナダ友好協会事務局 浅海さん
☎☎63-9610

■消費税が変わりました

個人事業者は、平成17年分から適用。
[変更] ▽事業者免税制度の適用上限が引き
下げ(基準期間の課税売上額が3,000万
から1,000万円に) ▽簡易課税制度の適用
上限が引き下げ(基準期間の課税売上額が
2億円から5,000万円に) ※記帳と帳簿など
の保存が必要です。
[問合せ] 徳山税務署 ☎21-1010

■住宅金融公庫「新型民間住宅ローン」

証券化を活用した、最長35年固定金利型
の住宅ローンを創設しました。
[問合せ] 住宅金融公庫中国支店 ☎082-
221-8877、ホームページ <http://www.jyukou.go.jp>

お便り

生涯学習センターの「暮らしの経済学」やさしく学ぼうお金の話」の受講をしました。現在の日本経済の生のお話が増えて、とても興味深かったです。これからも役に立つ講座をどんどん企画してください。



現在、生涯学習センターでは、各分野で活躍中の大学教授を講師に招き、市民の皆さんに専門知識を気軽に学んでいただく「周南オープンカレッジ」を中心に、さまざまな講座を開催しています。どの講座も、市民の皆さんの意見などを参考にしながら、企画をしています。さらに発展させるために、1人でも多くの人に講座に参加していただき、意見をいただけたらと思います。
問合せ 生涯学習センター ☎22-8690

プレゼントクイズ

問題 現在、世界中に生息するナベヅルは何羽でしょうか。

- ① 約9百羽
- ② 約9千羽
- ③ 約9万羽

応募方法 12月17日(金)必着で、はがきにクイズの答え、市政や広報の記事に対しての意見・感想、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒745-8655岐山通1-1周南市広報広聴課「クイズ係」へ。

正解者の中から抽選で5人へ図書カードをプレゼント

前回の答え ② 元気こども室 73通の中から抽選で次の人が当選しました。
山田一郎さん、木村文哉さん、八木淑子さん、福原奈歩さん、富岡義幸さん

市政情報番組 周南市市政だより

現代フランス・ナイーブ派絵画展への誘い
(12月1日~15日)

- CCS(4チャンネル) 毎日6時・15時・22時
- Kビジョン(11チャンネル) 毎日9時30分・14時30分・21時30分
- 岐北テレビでもご覧になれます。

人の動き 平成16年11月1日現在

[人口] 157,247人(前月比-30)
[男] 75,623人(前月比-34) [女] 81,624人(前月比+4)
●出生99人 ●死亡138人 ●転入392人 ●転出383人
[世帯] 65,359世帯 (前月比+51)

火災と交通事故 平成16年10月の発生件数

[火災件数] 0件(本年累計47)
ストーブやファンヒーターの近くに、燃えやすいものを置かないようにしましょう。
[交通事故件数] ●死亡事故1人(本年累計8人) ●傷者数110人(本年累計1,126人)
これから年末に向け、交通事故が多発する傾向にあります。交通事故には十分気を付けましょう。

編集後記

特集の取材を通して、ナベヅルをはぐくんできた八代の自然や文化は、先人から引き継がれてきた本市の貴重な財産であることを実感しました。将来、ナベヅルの渡来がなくなる懸念の声もあがっている今、私たちは、八代盆地で守られてきたものを、次の世代に残す努力をする必要があるのかもしれない。

現代フランス・ナイーブ派絵画展

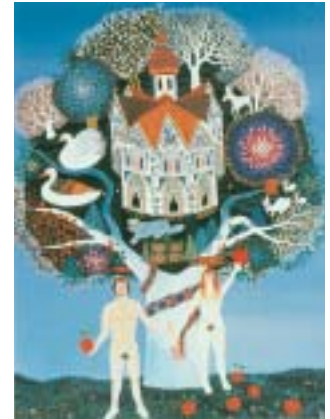
La Peinture Naïve Française Contemporaine

ファンタジーとメルヘン—優しく幻想的な《素朴画》の世界

周南市美術博物館で開催中です。幻想的な世界、身近な暮らしや風景、物語や神話、寓話の一場面など、作者の思うままに描かれた85点の作品は、どれも楽しく見ていて飽きません。クリスマスに合わせての鑑賞も良いのではないのでしょうか。ナイーブ画「素朴画」の世界をぜひお楽しみください。



ミマ・インデリ 「スケートをする人たち」



フィリップ・ルクール 「アダムとイヴ」



シルヴィー・ジェリノー 「雪の中の音楽家」

2005.1.10月/祝まで開催中

□午前9時30分～午後5時(入館は4時30分まで)

□休館日 月曜日 年末年始(12月29日～1月3日)ただし1月10日は開館

一般 800円(700円) / 高大生 500円(400円) / 中学生以下無料

()は前売および団体(20名以上) ◆本展をご鑑賞の際は、常設展も無料でご覧いただけます。

主催…周南市美術博物館、毎日新聞社、TYSテレビ山口

後援…フランス大使館、山口県、山口県教育委員会、下松市・光市・田布施町および各教育委員会 企画協力…ホワイトインターナショナル

周南市美術博物館

Shunan City Museum of Art and History

山口県周南市花畠町10番16号 TEL.0834-22-8880

http://www.city.shunan.yamaguchi.jp/hp/bihaku/

■お問合せ…周南市文化会館 ☎0834-22-8787

劇団四季

キリストが十字架にかけられるまでの最後の七日間を描いたミュージカル。全国ツアー千秋楽の熱い感動をぜひ!

ジーザス・クライスト=スーパースター

〈エルサレム・バージョン〉



©RUG

天才作曲家アンドリュー・ロイド＝ウェバー(『オペラ座の怪人』『キャッツ』)と作詞家ティム・ライス(『美女と野獣』『ライオンキング』)のミュージカル界での大成功へ導いた作品です。演出家浅利慶太による劇団四季ミュージカルの初演から今年で31年になります。舞台は今から約2000年前。世界の多くの人々が今も信じ続けるイエスキリストの魂、そしてその彼に人々が求める愛と背信…。

乾いているかもしれないあなたの魂をこの作品で潤してみませんか?

12/17(金) 18:30 周南市文化会館

S席8,400円 A席6,300円 B席5,250円

C席3,150円(3歳以上有料) ※文化振興財団会員割引はありません

名門歌劇場による人気オペラ公演

オペラ チェコ国立ブルノ歌劇場

ヘンゼルとグレーテル

原作：グリム兄弟 音楽：エンゲルベルト・フンパーディンク
[ドイツ語上演・全3幕・日本語字幕スーパー付]
チェコ国立ブルノ歌劇場管弦楽団 合唱団&バレエ団

ドイツでは昨年人気ランキング2位の超人気オペラが周南へ

ヨーロッパのクリスマスにはなくてはならないオペラ「ヘンゼルとグレーテル」。いよいよ開演です。歌手、オーケストラ、バレエ団ら総勢160名による公演。休憩をはさんで約2時間、すてきなクリスマスの夢のひとつをお過ごしください。



12/5(日) 17:00 周南市文化会館

S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円

学生席(小中高生)3,000円 ※文化振興財団会員500円割引

※未就学児の入場はご遠慮下さい